

広島市植物公園

見どころ案内

オグルマ (キク科)

花びらがきちんと並んでいるようですが牛車の車輪を思わせるので名がつけました。小さい車輪で小車、高貴な人が乗るので御車、という説があります。黄色い花が満開です。

奇想天外 (ウェルウィッチア科)

アフリカのナミビア砂漠だけに分布する珍しい植物です。雌雄異株、花芽が大きくなってきたので雌株のようです。

バナナ (バショウ科)

台湾バナナの実が大きくなりました。今は緑色ですが熟れると黄色になります。窓ぎわの高いところには、皮が赤いバナナや、種ありバナナの実がなっています。

アリストロキア・ギガンティア

(ウマノスズクサ科) スイレン温室への出口にあります。袋状のものがつぼみ、あみ目もよしのしわくちやのハンカチのようなものが花です。

マツリカ 茉莉花 (モクセイ科)

花をジャスミンティーの香りづけに使います。夜咲いて翌日の夜には散ります。

ヤコウボク (ナス科)

小さな星のような花が咲いています。昼間、香りはほとんどありません。暗くなると、そばを通るだけでも甘い香りを感じます。真夏は夜7時半が目安です。



カリガネソウ (クマツヅラ科)

花の形が家紋の結び雁金(一結雁)に似ているので名がついたそうです。葉はゴマに似た香りがあります。

タマアジサイ (ユキノシタ科)

つぼみが玉になる、おもしろいアジサイです。玉がピンポン玉の大きさになりました。装飾花の少ない清楚な花が咲き始めています。

ハギ園 (マメ科)

萩の花が咲き始めています。キハギ(木萩)は、日本、朝鮮半島、中国に分布する、黄みを帯びた白い花です。オオバハギ(大葉森のレストラン 萩)は中国原産の、休憩展望塔 葉が大きな萩です。

マンゴウ (ウルシ科)

人気のトロピカルフルーツです。大温室 2階の通路に沿って並んでいる鉢植えです。

サガリバナ (サガリバナ科)

夜咲いて翌朝には散ってしまいます。白い糸の束はおしべです。房の上から順に咲きます。大粒の真珠のような玉はつぼみです。

熱帯性スイレン (スイレン科)

昼咲きと夜咲きがあります。開いて閉じてを数日くり返すようすが眠るように見えるので、漢字で睡蓮です。夜咲きスイレンには、「夜開性」の表示がついていて、昼間は花が閉じています。

